



# クラブを成功に導く リーダーシップ

ロータリー財団委員会編

2016-19年度版

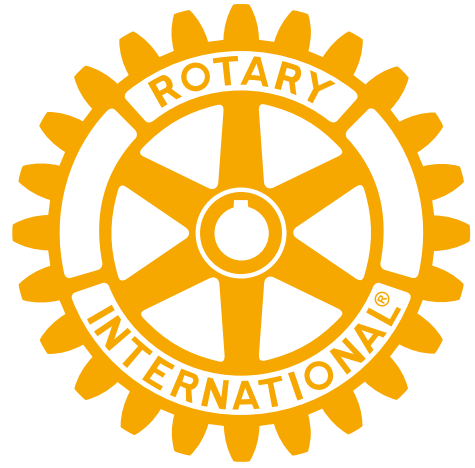




「クラブを成功に導くリーダーシップ：ロータリー財団委員会編」（2015年版）は、2016-17年度、2017-18年度、2018-19年度のロータリー財団委員長用です。この手引きに収められた情報は、ロータリーの定款と方針文書に基づいています。詳しい方針については、これらの文書を直接ご参照ください。定款と方針文書に変更が加えられた場合、その変更が優先されます。

# 目次

ロータリー財団委員長の仕事	1
<b>1 委員会の役割</b>	<b>5</b>
ロータリー財団の推進役として	5
ロータリー補助金を活用しよう	6
ロータリー財団への寄付	10
<b>2 委員長の役割</b>	<b>13</b>
委員の人選と準備にあたって	13
目標と行動計画を立てる	14
予算	14
<b>3 リソース</b>	<b>15</b>
考えてみよう (地区研修・協議会の前に)	18



# ロータリー 財団委員長の仕事

ロータリー財団委員長の役割は、ロータリー財団への寄付および財団の補助金やプログラムへの参加を促進することです。「[クラブを成功に導くリーダーシップ:ロータリー財団委員会編](#)」には、ロータリー財団委員会と委員長の仕事が詳しく説明されています。

## 責務

### すべての委員会に共通

地区研修・協議会に出席する。

会長エレクトと協力して委員の人選と研修を行う。

必要に応じて小委員会を設ける(例: グローバル補助金、地区補助金、寄付推進、年次寄付、大口寄付、ポリオプラス、ロータリー平和センターなど)

定期的に委員会会合を開き、活動を計画する。

クラブ目標を支える委員会目標を立て、目標に向けた委員会の活動状況を随時確認する。

委員会予算を管理する。

クラブのほかの委員会と協力する。複数クラブでの合同活動において地区委員会と協力する。

委員会の活動状況について、会長、理事会、クラブ全体に報告する。

そのほかにもクラブが委員会に割り当てている役割を担う。

### ロータリー財団委員会

財団の補助金や活動について情報を提供し、参加を促す。

寄付に対する会員のモチベーションを高める。

ロータリー補助金へのクラブの参加資格を得るために補助金管理セミナーに出席する(または会長エレクトと相談して代表出席者を定める)。

グローバル補助金の参加資格認定手続きを監督する。

少なくとも年4回、財団関連の例会プログラムを企画する。

会計と協力して、クラブが受領したロータリー補助金を管理する。

奉仕プロジェクト委員会と協力して、ロータリー補助金を活用したプロジェクトを実施する。

# つながろう!



オンライン  
でつながる

次のような機会を活用して、  
ロータリーの国際性を体験しよう



Rotary



ロータリー奉仕でつながろう:  
[www.rotary.org/myrotary/ja](http://www.rotary.org/myrotary/ja)

# はじめに



本手引きの第1部(委員会の役割)を委員にお渡しください。

クラブのロータリー財団委員会の役割は、財団活動への参加と支援を会員に促すことです。この手引きには、委員長役割、クラブが守るべきロータリーの方針と手続き、委員会活動のアイデアなどが収められています。

地区研修・協議会では、クラブリーダーの役割と責務について学び、他クラブの委員長や地区リーダーと情報やアイデアを交換する機会があります。地区研修・協議会に先立ち、18ページの問いについて考えておきましょう。

## お問い合わせ

委員長の役割に関するご質問は、ガバナー補佐またはロータリー財団委員長経験者に尋ねることをお勧めします。さらに不明な点がある場合は、[国際ロータリーのクラブ・地区支援担当職員](#)にお問い合わせください。ロータリーウェブサイト (Rotary.org) にも役立つ情報が掲載されています。

この手引きを含む研修資料についてのご質問は、下記までお問い合わせください。

国際ロータリー研修・開発チーム

Eメール: [learn@rotary.org](mailto:learn@rotary.org)

# あなたのクラブは「元気」ですか？



「元気なクラブづくりのために」の手引きには  
以下の内容が紹介されています

- 日本の活気あるクラブの紹介
- アイデア「クラブでやってみよう」
- My ROTARYから利用できるリソース



[shop.rotary.org](https://shop.rotary.org) から  
ご注文ください



# 委員会の役割



ロータリー財団は「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」を使命として掲げ、世界各地で実施されるプロジェクトに補助金を提供しています。こうしたロータリー財団の活動をクラブで取りまとめるのが、クラブのロータリー財団委員会です。

## ロータリー財団の推進役として

ロータリー財団委員会の責務の一つは、財団を通じて実現された数々の活動を会員に紹介することです。財団への寄付がいかに関ロータリーでの活動に生かされているかを知れば、支援しようという気持ちが高まるでしょう。

## 例会

四半期に1度、例会で**財団に関するプログラム**を企画し、寄付者に感謝の意を表したり、財団の支援方法や活動への参加方法を説明しましょう。学友やボランティア経験者を招き、財団を通じてどのような体験や活動が実現したかを話してもらってもよいでしょう。無料でダウンロードできるロータリーの動画や写真を使ったり、[shop.rotary.org](http://shop.rotary.org)から推進用資料を注文すれば、プレゼンテーションの効果がさらに高まります。

## 補助金を活用する

補助金を申請して、実り多いプロジェクトを実現させましょう。クラブが活発な奉仕活動をしていれば、入会への関心も高まります。活動の計画やボランティアとして、できるだけ多くの会員に参加してもらいましょう。活動が成功すれば、会員のモチベーションが高まり、財団に対する理解もさらに深まります。



## 財団セミナー

ロータリー財団のプログラム、補助金、支援方法などを学ぶために、**地区ロータリー財団セミナー**への出席を会員に勧めましょう。クラブで独自の財団セミナーを実施することもできます。

セミナーを計画する際には、[地区ロータリー財団セミナー指導者用手引き](#)を参照し、地区ロータリー財団委員会、ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)、恒久基金/大口寄付アドバイザー (EMGA) と相談することをお勧めします。

## ラーニングセンター

ロータリーウェブサイトのラーニングセンター ([learn.rotary.org](http://learn.rotary.org)) にある資料を使って、ロータリーに関する知識を深めることができます。パワーポイント、知識チェックが付いたコースもあります。



## 補助金管理セミナー

寄付推進&補助金ニュースをEメールで受信して、補助金に関するニュース、参考情報、リソースをチェックしましょう。

地区が開催するこのセミナーは、補助金資金を適切に管理する方法を学ぶことを目的としています。

グローバル補助金の参加資格認定を受けるには、補助金管理セミナーにクラブから**少なくとも1名の代表者が出席**し(会長、財団委員長、そのほかの会員など)、**覚書 (MOU) に署名**する必要があります。

## ロータリー補助金を活用しよう

ロータリー財団は、次の2種類の補助金を提供しています。これらの補助金を活用して、さまざまなプロジェクト、奨学金、職業研修を実施できます。

## 地区補助金

ロータリー財団の使命に沿って、地元や海外の地域社会のニーズに取り組む活動を支援します。グローバル補助金による活動と比べて、規模が小さく、短期的な活動であることが特徴です。

地区補助金の場合、年に1度、財団から地区に補助金が一括で支払われ、地区がその資金をクラブに配分します。クラブが地区補助金の利用を希望する場合、地区に補助金資金を申請する必要があります（クラブがロータリー財団に直接申請することはできません）。地区がクラブからの申請を検討し、クラブに配分する金額を決めます。

## グローバル補助金

大規模な影響をもたらす国際的活動を支援します。地域社会のニーズに取り組み、クラブと地域の人々が積極的に参加すること、またロータリーの6つの重点分野（下記参照）において、持続可能かつ測定可能な成果を挙げることが条件です。特に、活動を終えた後も未永く地域社会に恩恵を残すような「持続可能」な活動であることは重要な要件とされています。

- 平和と紛争予防／紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の健康
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

グローバル補助金では、WF（国際財団活動資金）から、DDFに対して同額、現金拠出に対して半額が上乗せされます。プロジェクトの予算は少なくとも30,000ドルであることが条件となり、WFからの上乗せの下限額は15,000ドルです。2015年7月より、提唱者が（DDFではなく）現金を拠出する場合、拠出金の5%を追加で支払う必要があります（財団に送金する場合のみ。プロジェクト専用口座に直接送金する場合、追加5%は不要です）。また、グローバル補助金では、実施国と援助国（実施国外）の双方の代表提唱者（クラブまたは地区）が協同で取り組むことが条件です。

グローバル補助金の申請は2段階から成っています。まず、[補助金申請ツール](#)にログインして「最初のステップ」の質問に答え、補助金申請の準備が整っていることを確認します。これらの質問は、補助金の「授与と受諾の条件」に基づく内容となっています。実施国側と援助国側の提唱者が補助金の要件を満たしていることが確認されたら、申請へと進みます。申請の際には、双方の地区のロータリー財団委員長の承認が必要です。詳しくは[オンラインガイド](#)を参照するか、ロータリー財団職員までお問い合わせください。

### 資金管理と参加資格認定

補助金を適切に管理する態勢がクラブで整っていることを確認するため、財団は、補助金の[参加資格](#)を設けています。クラブは、グローバル補助金を申請する前に、この参加資格認定を受けている必要があります（クラブの資格認定は地区が行います）。詳しくは、[クラブの覚書（MOU）の実施に関する指針](#)をご参照ください。

財団は、クラブの参加資格認定について、以下の2つの最低要件を設けています。

- クラブ会長エレクトまたはクラブ代表者が、地区の補助金管理セミナーに出席する
- クラブ会長と会長エレクトが、クラブを代表して覚書 (MOU) に署名する

地区が独自に追加要件を設けている場合もあります。また、グローバル補助金だけでなく、地区補助金の利用にも参加資格認定を義務づけている地区もあります。詳しくは、地区ロータリー財団委員長にお問い合わせください。

## ポリオプラス

ロータリーの最優先活動である世界ポリオ撲滅に取り組むのが「ポリオプラス」です。これまで会員の募金活動により10億ドルが集められ、予防接種など草の根レベルの活動に無数のボランティアが参加してきました。

世界ポリオ撲滅を支援する方法は、主に3つあります。

- **アドボカシー** (支援の呼びかけ) : 議員、政府関係者、外郭団体の代表者など、政策関係者をクラブに招いてポリオ撲滅活動について説明し、ポリオ撲滅という歴史的な達成を遂げるために支援を呼びかける。
- **ファンドレイジング** (寄付推進) : ポリオ撲滅のための募金キャンペーンや特別例会を企画する。ソーシャルメディアを使って募金協力を求めたり、政府高官に書簡を送って公共部門からの資金援助を募る。
- **認識向上** : 活動の経緯や、全世界がポリオフリーとなるまで活動を続けることの重要性を説明する。一般の人を対象に、地元メディアを通じてロータリーのポリオ撲滅活動を紹介する。活動の具体例、会員や支援者の声を交えると効果的。

こうした支援活動では、[endpolio.org](http://endpolio.org)から入手できる資料もご利用いただけます。ポリオプラスについてのお問い合わせは、[polioplus@rotary.org](mailto:polioplus@rotary.org)へEメールでご連絡ください。

## ロータリー平和センター

ロータリー平和センタープログラムでは、ロータリー平和センターで、国際関係、平和研究、紛争解決 (およびその関連分野) の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力開発修了証の取得を目指す人に、フェローシップ (奨学金) を提供しています。

クラブは、**5月31日**までに候補者の推薦を地区に提出してください。地区は、7月1日までに財団へ推薦を送ることとなっています。

平和センターの支援方法:

- クラブに現在 (または過去の) ロータリー平和フェローを招き、体験談を話してもらう
- 候補者を探して地区に推薦を送る
- (ホスト地区の場合) フェローの世話をしたり、会員がカウンセラーとなる

候補者には、ロータリーのラーニングセンターから利用できる、奨学生のオリエンテーション、職業研修チーム、平和フェローについてのコースが参考となります。

## 学友との協力

ロータリーとの体験についてスピーチできる学友やボランティアを探す場合は、地区ロータリー財団委員長に連絡を取ることをお勧めします。

ロータリープログラムへの元参加者は**学友**と呼ばれています。これまで財団のプログラムに参加した人だけでも118,000人を超えています。学友はロータリーの力強いサポーターとなり、将来に会員や寄付者となる可能性もあるため、末永く関係を保つことが大切です。

学友は、以下の点でクラブにとっての大きな力となります。

- 国境を越えたクラブの交流、奉仕プロジェクト、親睦のきっかけを生む
- 人生を変えたロータリーでの経験についてクラブやメディアに紹介する
- 同僚や友人にプログラムへの参加を勧める
- プログラム参加者の選考、オリエンテーション、世話についてアドバイスをする
- クラブに入会する

学友との協力方法に関する詳細は地区会員増強委員長にお問い合わせください。

## シェアと地区財団活動資金 (DDF)

ロータリー財団への寄付は、補助金に生まれ変わって人びとの生活向上や地域社会の発展のために生かされます。

地区内のクラブから寄せられた**年次基金 (シェア)** への寄付は、次の2つの資金に分けられます。

- 50パーセントが**WF** (国際財団活動資金) へ
- 50パーセントが**DDF** (地区財団活動資金) へ

WFは、世界の全地区が参加できる財団プログラムや補助金に使用されます。一方、DDFは、地区が選んだ財団プログラムや補助金に活用されます。

資金は3年の投資期間を経た後に使用されます。この間に、クラブと地区はプロジェクトの計画を立てることができ、財団は投資から得られた収益を管理運営と寄付推進費に充てることができます。

地区のDDF配分は、地区内クラブと協議の上、地区ロータリー財団委員会が決定します。詳しくは、地区ロータリー財団委員長にお問い合わせください。

## ロータリー財団への寄付

年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金、ロータリー平和センターなど、寄付先を指定して寄付することができます。**オンライン寄付**は、Rotary.orgの上部メニュー「行動する」にマウスをあて、サブメニューにある「今すぐご寄付」をクリックしてください。



ロータリー財団委員長がMy ROTARYにログインすると、会員に代わって寄付したり、クラブの財団関連レポートを閲覧できるほか、寄付送金書式 (ロータリアン/クラブ用と一般用) をダウンロードできます。ログインしてもレポートが見られない場合、会長または幹事が財団委員長名をMy ROTARYにまだ入力していない可能性があります。

## ポリオプラス基金

ポリオ撲滅活動にはこれまでも莫大なリソースが投じられてきました。しかし、残るポリオ常在国ですべての子どもに予防接種を行うには、まだ資金が不足しています。ポリオプラス基金は、ポリオ予防接種や監視 (サーベイランス) 活動を支えており、この基金への寄付が奨励されています。財団委員会が中心となって募金活動を企画することもぜひご検討ください。

## 年次基金

年次基金は、ロータリー財団の活動や補助金の**主な財源**です。「Every Rotarian, Every Year」の取り組みを通じて、会員が毎年、財団の活動に参加し、年次基金に寄付をするよう奨励されています。

年次基金への寄付を促す方法はさまざまです：

- 年度の早い時期にクラブリーダーが財団に寄付し、模範を示す
- 毎年、全会員からの寄付を呼びかける
- 年次基金への寄付が財団の補助金やプログラムに充てられ、世界でいかに役立てられているかを説明する
- 財団の支援者を表彰する

## 恒久基金

恒久基金は、ロータリー財団の活動とプログラムを末永く続けていくことを可能にする財源です。元金（寄付金）は一切使用されず、その投資収益の一部のみが補助金やプログラムに使われます。大口寄付が多く、現金での寄付のほかにも、証券、遺贈、贈与年金などの形で寄付できます。また、恒久基金を通じてロータリー平和センタープログラムを支援することもできます。大口寄付の見込みが高い会員がいる場合は、EMGA（恒久基金／大口寄付アドバイザー）、RRFC（ロータリー財団地域コーディネーター）またはRRFC補佐までご連絡ください。

## 地元の人からの寄付

財団への寄付の大部分は、ロータリアンから寄せられるものですが、募金活動や個人寄付の形で一般からの寄付も受け付けています。募金行事を企画して、一般の人にロータリーの活動を紹介し、支援を募ることもできます。詳しくは、「[クラブを成功に導くリーダーシップ：奉仕プロジェクト委員会編](#)」の「活動資金を集める」の項目をご参照ください。

## 寄付者の認証

寄付者へ心からの感謝を伝えることで、その後も寄付してもらえる可能性が高まります。財団で設けられているさまざまな寄付者認証の機会を利用しましょう。詳しくは、Rotary.orgの[寄付者の認証](#)のページをご参照ください。

ロータリー財団 寄付者の認証	
個人向け	クラブ向け
「財団友の会」会員	100%「財団の友」会員クラブのバナー（毎年）
ポール・ハリス・フェロー	「Every Rotarian, Every Year」クラブのバナー（毎年）
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー	年次基金への寄付が上位3位のクラブのバナー（地区ごと、毎年）
メモリアル・ポール・ハリス・フェロー認証状	100%ポール・ハリス・フェロー・クラブのバナー（要請に応じて）
ポール・ハリス・ソサエティ	ポリオプラス感謝状（ポリオプラスに1,500米ドルを寄付したクラブ）
感謝状 （企業に対して贈ることが可能）	
ベネファクター	
遺贈友の会	
メジャードナー	
アーチ・クランフ・ソサエティ	

# “学び”の可能性 を広げるロータリーの ラーニングセンター

- コースを受講する
- 参考資料を探す
- 国内外のロータリアンと意見交換する
- 自分のプロフィールを作成し、利用状況を確認する

補助金、ロータリー活性化、戦略計画、会員増強など、ロータリーに関するさまざまなトピックに関するコースが用意されています

ラーニングセンターについて詳しくは [www.rotary.org/myrotary/ja](http://www.rotary.org/myrotary/ja) をご覧ください



# 委員長の役割



委員長は、リーダーシップを発揮して、目標達成に向けた委員会の活動を効果的に導く必要があります。前任委員長からアドバイスを受け、クラブの細則と戦略計画に目を通した上で、会長エレクトと協力して空席となっている委員を人選し、次年度の委員会運営方針を考えましょう。

## 委員の人選と準備にあたって

多くのクラブでは、委員の任期を**3年**とし、それぞれの就任年度をずらして任命しています。これは、経験豊かな委員と新しい委員の両方を委員会に含めて継続性を保つことが目的です。委員を選ぶ際には、国際経験、ボランティア経験、ファンドレイジング（寄付推進）の経験がある人を選びましょう。

委員長は、必要に応じて責務の一部を委員に委任できます。**各委員のスキルや知識、経験、関心**が生かせる責務を割り当てましょう。以下のような形で委員の研修を行うことができます。

- 前年度から継続される委員会活動と目標を伝える
- 経験豊かな委員（再任の委員）が新しい委員を指導する
- ほかのクラブのロータリー財団委員会と情報やアイデアを交換する
- 地区が実施する研修や会合に出席する
- 参考資料を渡す（または資料を紹介する）

**委員会同士が連携**し、クラブ全体の目標を達成することが重要です。以下のような委員会と調整を図って活動の重複を避け、必要に応じて互いを補いあいましょう。

- 奉仕プロジェクト委員会（ロータリー補助金を利用したプロジェクトの実施）
- 広報委員会（奉仕プロジェクトや募金キャンペーンの広報、会員の参加促進）
- 会員増強委員会（学友の参加）

委員会間の話し合いを、理事会会合で行うこともできます。



## 目標と行動計画を立てる

明確な目標がなければ、行動計画は立てられません。クラブの力と会員の関心を考慮に入れた上で、クラブの戦略計画を支えるような目標を立てましょう。目標は、測定可能かつ達成可能で、取り組み甲斐のある具体的な目標とすることが重要です。また、達成の期日をあらかじめ決めておきましょう（例：「1月1日までにクラブ全員が年次基金に寄付する」など）。

地区研修・協議会では、次年度の会長やほかのリーダーとともに、クラブ目標を立てます。クラブの目標は、会長か幹事がロータリークラブ・セントラルに入力することになっています。

目標を立てたら、委員と一緒に**行動計画**を立てましょう。行動計画は、（委員会目標よりも）小さめの目標と達成に必要な実行項目を挙げ、以下の項目を含めます。

- 完了期日
- 実行担当者
- 成果と進捗を測る方法
- 利用可能なリソース（資料、人材、資金など）

行動計画の実行状況を定期的に確認し、必要であれば目標を調整しましょう。

委員長として、委員の**モチベーションを喚起**することが重要です。営利企業とは異なり、ロータリーでの役職はすべてボランティアであることを念頭に置く必要があります。

- 目標達成の意義と重要性を十分に説明する
- 目標は達成可能であることを強調し、励ます
- 委員会活動を通じて親睦や知り合いの輪を広げる
- 委員の経験や知識を生かす
- 委員会の活動が楽しいものとなるようにする

## 予算

就任に先立ち、前任の委員および会計とともに、委員会活動に必要な資金を検討し、次年度のクラブ予算に盛り込んでもらう必要があります。

就任中は、委員会資金の使途と報告を監督し、予算内で活動するよう常に気を配りましょう。予算面での問題が生じそうな場合は、会計に相談してください。

# リソース



## クラブ、地区、ロータリー事務局からの支援

- 地区ロータリー財団委員会：地区内でロータリー財団関連のあらゆる活動を監督しています。
- ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)：補助金の活用と管理、募金、ポリオプラス、ロータリーセンターなど、財団関連の事柄について地区とクラブを支援します。
- ロータリー財団地域コーディネーター補佐 (RRFC補佐)：補助金の活用と管理、募金、ポリオプラス、ロータリーセンターなど、財団関連の事柄について、RRFC、地区、クラブを支援します。
- 恒久基金／大口寄付アドバイザー (EMGA) 大口寄付と恒久基金への寄付を促すための支援を行います。
- ポリオ撲滅コーディネーター：ポリオ撲滅活動を導き、クラブと地区によるアドボカシー活動や募金活動を支援します。
- ポリオプラス委員会：ロータリーのポリオ撲滅活動において、国際、地域、各国、地方レベルでのアドバイザーとなります。
- 国際ロータリーの経理室職員：クラブ請求書、支払い、加盟料、その他の財務事項を支援する国際ロータリーの職員です。
- 地区ガバナー：クラブの効果的な運営についてアドバイスします。
- ガバナー補佐：少なくとも四半期に1度クラブを訪問し、質問に答え、アドバイスを提供します。
- 地区内のほかのクラブの委員長：連絡を取り合い、情報交換や合同活動を行うことができます。
- 委員長経験者と元クラブリーダー：次年度の委員会活動の計画を援助します。
- ロータリーコーディネーター：クラブの会員増強や会員の積極的参加を促す方法について、アドバイスや情報を提供します。

- [クラブ・地区支援担当職員](#)：クラブと地区からの問い合わせ窓口となる国際ロータリーの職員。日本には、国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室があります。ロータリー世界本部（米国イリノイ州エバンストン）の職員もクラブに支援を提供します。

## 方針と参考資料

- [手続要覧](#)：規定審議会、RI理事会、ロータリー財団管理委員会によって定められた国際ロータリーとロータリー財団の方針と手続きを掲載した資料。3年ごとに規定審議会後に発行されます。
- [ロータリー章典とロータリー財団章典](#)
- [推奨ロータリークラブ細則](#)
- [標準ロータリークラブ定款](#)

## オンラインのリソース

- [Rotary.org](#)（ロータリーのウェブサイト）：クラブのリーダーに役立つ情報、資料、ツールが満載されています。Rotary.orgの会員向けサイト「**My ROTARY**」からは、ロータリーの研修資料、推進資料（クラブのパンフレットやポスターなど）作成ツール、クラブ運営や募金に役立つ情報をご利用いただけます。

## ラーニング&参考資料

- [ラーニングセンター](#)：ロータリーや役職に関する情報を学べる各種コースが用意されています。
- [公式名簿](#)：RIと財団の役員、委員会、支援グループ、事務局職員の連絡先、全世界の地区ガバナーの連絡先に加え、全世界のクラブの連絡先と例会情報が地区ごとにアルファベット順に掲載されています（毎年発行）。

Rotary	My ROTARY	アイデアを広げる	行動する	ラーニング&参考資料	運営する	ロータリー財団	ニュースとお知らせ
<b>役別別</b> 新会員 クラブの役割 研修リーダー 地区の役割	<b>主題別</b> 会員増進 募金（ファンドレイジング） プロジェクト 補助金 新クラブをつくろう 広報 名簿頁・表彰 ローターアクト インターアクト Rotary.org	ローターリーについて ローターリーの優先活動 ローターリーの組織構成 リーダーシップ パートナー ローターリーの歴史 財務情報 公式名簿	<b>方針と手続き</b> 組織規定 規定審議会	<b>資料ダウンロード</b> <span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">ラーニングセンター</span> ウェビナー			

## 運営する

- [Shop.rotary.org](http://Shop.rotary.org): ロータリーの資料、DVD、書式、用品などが注文できるオンラインショップです。
- [クラブの運営](#): 会員リスト、役員とクラブの情報などをRotary.orgで管理できます。
- [ブランドリソースセンター](#): カスタマイズ可能なクラブのパンフレットやポスターのテンプレートやロータリーのロゴがダウンロードできます。

## 参考資料

- [元気なクラブづくりのために: クラブ・リーダーシップ・プラン \(日本版\)](#): 「いいクラブ」から「素晴らしいクラブ」となるためのアイデアを紹介しています。
- [ロータリー財団参照ガイド](#): ロータリー財団のプログラムと関連リソースを簡潔に紹介した資料です。
- [寄付の受理に関する方針](#): 恒久基金への寄付など、ロータリー財団で受け付けている寄付の種類を説明しています。
- [ロータリー財団携帯用カード](#): 財団に関するデータをコンパクトに収めたポケットサイズのパンフレットです。
- [ロータリー年次報告](#): 年度末の財務状況と年間の主な活動をまとめた報告書 (オンライン) です。
- [寄付推進&補助金ニュース](#): 隔月で発行される電子ニュースレターで、ご寄付や補助金を通じて可能となった活動を紹介しています。
- [ロータリーリーダー](#): クラブと地区のリーダー向けに隔月で発行されるオンラインニュースレターです。
- [ロータリーの雑誌](#): ロータリーの月刊誌で、『[The Rotarian](#)』 (英語) と[世界に30種ある地域雑誌](#) (日本は『ロータリーの友』誌) があります。

# 考えてみよう (地区研修・協議会の前に)

地区研修・協議会への出席に備えて、以下の問いについて考えてみましょう。現・次期クラブリーダーの考えやアイデアも聞いてみるとよいでしょう。

ロータリー財団委員会の役割と責務は何ですか。委員長の役割と責務は何ですか。

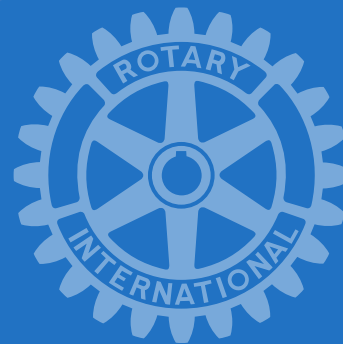
ロータリー財団委員会はクラブのどの目標を支えますか。

ロータリー財団への寄付を促し、寄付に関して会員をサポートするために、委員会として何ができますか。

寄付に対する会員のモチベーションを高めるために、委員会として何ができますか。

ロータリー財団委員長として、どのような責務を委員に委任しますか。委員をどのようにサポートしますか。

# ロータリークラブ・セントラル 計画を立て 進捗を確認し 目標を達成しよう



## ロータリークラブ・セントラルの メリット



多くのデータを一つの場所で管理  
できる



地球に優しい



リーダーシップの継続性を促す



クラブの進捗を確認できる



透明性を保つ



世界全体のロータリー活動の影響  
を把握できる

## ロータリークラブ・セン トラルを利用するには？

ウェブサイト ([www.rotary.org/clubcentral](http://www.rotary.org/clubcentral)) から開くことができます。

## 誰が利用できますか？

ロータリーアンなら誰でも、自分のクラブの目標と達成状況を確認できます。クラブの現・次期会長、幹事、事務員、会計、財団委員長、会員増強委員長は、情報を入力、編集することができます。



One Rotary Center  
1560 Sherman Avenue  
Evanston, IL 60201-3698 USA  
[www.rotary.org](http://www.rotary.org)